

町制施行70周年記念ロゴマークを制作しました



町制施行70周年を迎えるにあたり、ロゴマークを制作しました。このロゴマークを記念事業などで活用し、町制施行70周年を盛り上げていきます。

【コンセプト】

70周年の7は、今までの町の歴史に対する誇りと今後の希望を表すフラッグ（旗）をモチーフとしました。70周年の0は、町のシンボルである町紋章といたくらんで表現しました。水、緑、渡良瀬遊水地をイメージしたラムサールカラーをファーストカラーとしましたが、さまざまなカラーリングを用意することで、今後の未来の可能性や多様性を表現していきます。

町制施行70周年記念を一緒に盛り上げませんか？冠事業を募集します。

町制施行70周年記念の名称を付して、団体などが自主的に実施をする冠事業を募集します。冠事業として承認されると、「町制施行70周年記念事業」という冠名称、ロゴマークの使用、記念品の提供を受けることができます。

冠事業承認申請書は、町ホームページおよび企画財政課企画調整係で配布しています。

対象事業 令和7年2月1日から令和8年1月31日までに行う、広く町民を対象とした事業
申込み 冠事業承認申請書に必要事項を記入し、役場企画財政課企画調整係に提出してください。
申込期限 令和7年12月19日(金)
問合せ 企画財政課企画調整係
 ☎82-6125

町制施行70周年記念事業を実施します

通年	12月	10月	9月	8月	6月	5月	4月	2月
・70周年イルミネーション ・シティプロモーション	・町民教養講座	・町民文化祭 ・福祉まつり	・町民体育祭 ・町民健康ハイキング	・板倉まつり	・町民スポーツフェスティバル	・町制施行70周年記念式典	・くらしのガイド発行	・町公式LINEスタート ・広報いたくら2月号（70周年記念号）発行

町制施行70周年記念事業一覧（予定）

町制施行70周年を記念し、令和7年2月1日から令和8年1月31日までの期間にさまざまな事業を実施します。なお、期間中に新たな事業の追加や変更になる場合があります。

2月1日(土) 板倉町は町制施行70周年 を迎えました

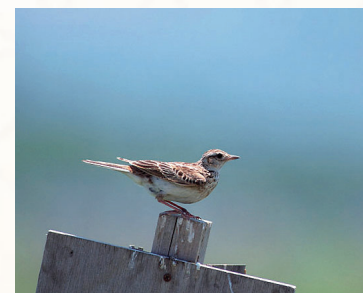
板倉町は昭和30年2月1日に西谷田村・海老瀬村・大箇野村・伊奈良村の4村が合併して誕生しました。令和7年2月1日で町政70周年の節目を迎え、人々の暮らしや町の様子も変化しましたが、この記念すべき年を町民の皆さまとお祝いするとともに、これからも板倉町は魅力ある町を目指していきます。



板倉町長 小野田富康



町の花 サクラ



町の鳥 ヒバリ



町の木 モクセイ



板倉町紋章

板倉（いたくら）の「い」の1字を模様化したもので、両方から、平均した力で抱え合い、全体の調和をとり1つの輪をなしている。「わ」は和に通じ円満、平和の意を内に含み清純な感じを表現している。

板倉町民憲章

わたくしたちは、光と水と緑につつまれた美しい板倉町の自然と、先人のたゆまぬ努力と英知で築かれた歴史や伝統を後世に伝え、信頼と協調のうえに、町民としての誇りを抱き、希望にみちた活力あふれる町づくりをすすめる指標として、ここに町民憲章を定めます。

- 一、みどり豊かな自然を愛し美しい町をつくりま
- 一、きまりを守り教養を高め文化のかおる町をつくりま
- 一、元気で働き産業をおこし豊かな町をつくりま
- 一、助けあい励ましあってしあわせな町をつくりま
- 一、明るい家庭を中心に希望にみちた町をつくりま

年表で振り返る板倉町 平成27年～令和7年

平成27年 60周年記念式典
健康づくりのまち宣言



平成28年 栃木市・板倉町・加須市三県境調印式
行政区再編
群馬東部水道企業団事業運営開始
館林市・板倉町合併協議会設置
八間樋橋開通 ⑥



平成29年 いたくらしサイクルセンターオープン
小中学校給食費無料化
板倉町PR大使を委嘱



平成30年 加須・板倉利根川新橋建設促進協議会設立
国道354号バイパス開通 ⑦
いたくらしお知らせメール開始



平成31年 館林市・板倉町合併協議会休止
令和元年 役場新庁舎開庁 ⑧
防災ラジオ運用開始
台風19号上陸、避難指示発令



令和2年 小学校再編
役場ポンプ車班発足

令和3年 板倉町コミュニティバス南線運行開始

令和4年 役場庁舎イルミネーション点灯 ⑨
洪水時緊急避難場所整備 ⑩

令和5年 高校生相当世代の医療費無料化拡大
いたくらしまち魅力発見バスツアー開催
いたくらし子育て応援アプリスタート

令和6年 板倉町コミュニティバス北線運行開始
公立保育園・公立児童館建設検討委員会設立
小野田町政スタート

令和7年 町制施行70周年
公式LINEスタート

年表で振り返る板倉町 昭和30年～平成26年

昭和30年 2月1日板倉町誕生 ①



昭和33年 旧役場庁舎完成 ②



昭和41年 旧八間樋橋完成

昭和42年 統合中学校校舎（現板倉中学校）竣工式

昭和53年 中央公民館完成

昭和55年 東小・西小新校舎完成

昭和56年 農村環境改善センター（現南部公民館）完成

昭和57年 南小・北小新校舎完成

昭和58年 海洋センター完成

昭和59年 保健センター完成
板倉ゴルフ場オープン



昭和60年 産業振興館、農村婦人の家（現北部公民館）完成

昭和61年 群馬の水郷オープン

平成元年 総合老人福祉センターオープン
東部公民館完成



平成6年 板倉ニュータウン建設工事起工式

平成9年 板倉東洋大前駅開設 ③
東洋大学板倉キャンパス竣工式
板倉ニュータウン分譲開始

平成13年 わたらせ自然館オープン

平成18年 邑楽東部排水機場竣工式 ④

平成23年 利根川・渡良瀬川合流域の水場景観が
国の重要文化的景観に選定



平成24年 渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録 ⑤

平成26年 イメージキャラクターいたくらん決定